

第2期獣医学教育評価に向けた基準の改定について（概要）

○ 基準改定の経緯・理由

- ・ 2017年度に開始した獣医学教育評価では、獣医学教育（学士）課程の質を保証するとともに、その維持・向上に取り組むべく、獣医学教育（学士）課程に必要な事項を定め、評価を行ってきた。
- ・ 第2期（2024年度～）の獣医学教育評価に向け、自己点検・評価及び獣医学教育評価をより効率的かつ効果的に行えるようにすべく、基準全体や「評価の視点」の構成を改めて整理した。
- ・ 基準の改定にあたっては、本協会の「基準委員会」のもとに「獣医学教育に関する基準検討小委員会」を設置し、審議・起案を行い、「基準委員会」での審議の後、本協会理事会にて基準改定を決定した。

○ 主な改定点、基準の概要

（1）大項目の整理・統合

機関別認証評価と重複する大項目を整理するとともに、獣医学教育（学士）課程の教育を中心とする基準体系を明確に示すため、大項目を変更する。この過程において、従来は総合参加型臨床実習に関わる事項が「教育課程」及び「教育研究等環境」の大項目に分けられているものを、改定基準では施設・設備に関する事項を除く総合参加型臨床実習の実施体制や方法に関する事項を「教育の内容、方法、成果」に集約する。

現行基準		基準（改定後）
大項目		大項目
1 使命・目的		1 使命・目的
2 教育課程・学習成果		2 教育の内容、方法、成果
（1）教育課程	⇒	3 教員研究等環境
（2）学習成果		4 学生の受け入れ・支援
3 学生の受け入れ		5 教員・教員組織
4 教員・教員組織		6 自己点検・評価
5 学生支援		
6 教育研究等環境		
7 社会連携・社会貢献		
8 点検・評価、情報公開		

※基準（改定後）と現行基準の大項目の主な対応関係

現行基準		基準（改定後）
1 使命・目的	→	1 使命・目的
2 教育課程・学習成果 (1) 教育課程 (2) 学習成果	→	2 教育の内容、方法、成果
6 教育研究等環境 (※総合参加型臨床実習の実施体制・実施方法)		
6 教育研究等環境 (※獣医学教育の実施に必要な施設・設備、各種実験・研究・診療活動に関する環境整備)	→	3 教育研究等環境
3 学生の受け入れ 5 学生支援	→	4 学生の受け入れ・支援
4 教員・教員組織	→	5 教員・教員組織
8 点検・評価、情報公開	→	6 自己点検・評価
7 社会連携・社会貢献	→	削除 (※機関別認証評価の範疇として廃止)

(2) 本文の簡略化

現行基準は、獣医学教育評価を開始して初めての期であったことから、「本文」が啓蒙的かつ具体的に定められていた。改定基準では第1期において、法令で規定されている事項や教育を行ううえで必要な事項の定義についておおむね周知が図られたこと、「本文」は各大項目の趣旨を定めたものであるということ踏まえ、「本文」をより簡潔に記載することとする。また、「本文」末尾に記載のあった注や別添資料について、法令の解説は削除するとともに、自己点検・評価の手がかりとなるキーワードを示した参考資料である「評価のポイント」又は基礎的な情報を表形式で記載する「基本情報データ集」に移行し、改定基準から削除する。

(3) 評価の視点の統合・削除

現行基準においては、評価の視点が細分化されており、自己点検・評価を実施するにあたっては取組みの有無の確認が中心となるような内容であったため、類似する評価の視点について、統合を行う。

また、現行基準の大項目2 教育課程・学習成果(1)教育課程「本文」では、「④共同教育課程等に伴う教育方法」として、共同教育課程等の制度を利用して2大学以上で獣医学教育(学士課程)を行う場合について別途定め、「評価の視点」においても「共同教育課程に伴う教育方法」(評価の視点 2-25~2-27)を定めている。改定基準においては、あえて共同教育課程に関する固有の基準や評価の視点は設けずに、「自己点検・評価

ワークシート」において、共同教育課程としての取組みを記載することを求めるよう変更する。

以上のことから、評価の視点数が下記の通り変更となる。

旧基準（現行基準）	評価の 視点数	新基準 （基準（改定後））	評価の 視点数
大項目		大項目	
1 使命・目的	3	1 使命・目的	2
2 教育内容・方法・成果	計 31	2 教育の内容、方法、 成果	22
（1）教育課程	27		
（2）学習成果	4		
3 学生の受け入れ	5	4 学生の受け入れ・ 支援	9
4 教員・教員組織	11	5 教員・教員組織	10
5 学生支援	7		
6 教育研究等環境	19	3 教育研究等環境	9
7 社会連携・社会貢献	2		
8 点検・評価、情報公開	5	6 自己点検・評価	5
計	83	計	57

以 上